

「日本版疾病管理のビジネスモデル」

医療政策は今後どのように変化するのでしょうか。

2008年から始まった特定健診・特定保健指導では、疾病予防対策が着実に進んでおり、その取組みにおいては行政・公的保険者・事業主・医療関係者や民間事業者の連携が重要視され、持続的・効果的な疾病管理の実現に期待が寄せられています。ところで、医療における重症化予防や民間事業が行う管理方法の開発が進む一方で、それらのメリットを活かすべく、公的保険者や企業の立ち位置、役割など課題なども明らかになってきています。

今回は、米国の直近の情勢を参考にしつつ、日本の医療保険制度における疾病管理ビジネスの位置づけを、実際の取組み事例と公的保険者からの意見を交えて、可能性や課題について論議を深めたいと思います。

日時 2009年10月3日(土) 12時30分～18時00分(時間が変更になりました)

場所 あいおい損保新宿ビル3階D会議室 JR 新宿駅南口より徒歩11分

所在地 渋谷区代々木3-25-3

都営新宿線(京王新線)新宿駅より徒歩7分(地下道ワテ-ストリートご利用の場合01・02出口)

講演内容

- 1 Latest Trends in Population Management Enterprise in the US
Gregg L. Mayer & Company, Inc. Gregg Mayer先生(日本語にてご講演)
- 2 企業におけるメンタルヘルス対策
アイエムエフ研究センター 代表 大塚 博巳先生
- 3 医療保険者向け「ぜんそく健康支援プログラム」の実践と効果
株式会社ディー・エム・システムズ 代表取締役社長 入江真理先生
- 4 医療費削減にむけた保険者疾病管理の実務
株式会社メディヴァ 代表取締役社長 大石 佳能子先生
メディカル・コンシェルジュ&コンサルタント 上出 晴奈先生
- 5 健康支援事業者に望むこと
健康経営研究会副理事長、ワールド健康保険組合専務理事 安倍 孝治先生
- 6 パネルディスカッション 日本版疾病管理のビジネスモデル
座長 国際医療福祉大学大学院教授 武藤正樹先生

参加希望の方は、申込書を事務局(FAX 03-3252-1771)宛お送り下さい。
医療関係者、一般の方を問わず、関心のある方ならどなたでもご参加頂けます。

参加費 5,000円

<連絡先>

日本疾病管理研究会事務局

株式会社シナジー 七野(しちの)俊明

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2

日専連朝日生命ビル6F

TEL03-5209-1851(代表)

<http://www.medi-net.or.jp/dmaj/index.htm> admin@syg.co.jp

主催 日本疾病管理研究会
[Disease Management Association of Japan]

協力 あいおい損害保険株式会社

【参加申込書】

宛先: 日本疾病管理研究会事務局 (株)シナジー

FAX 03-3252-1771 申込締切日 2009/9/30(水)

番号間違いのないよう、ダイヤルの時は再確認をお願いします

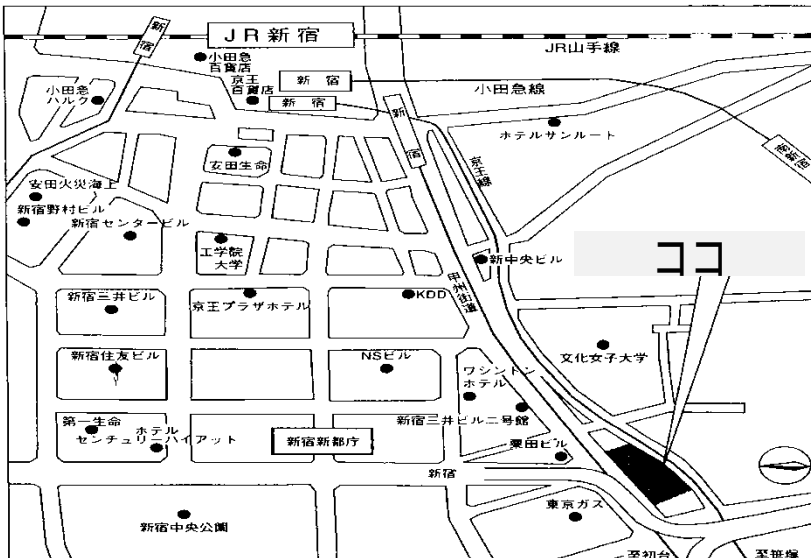
ご芳名	ふりがな
ご所属 (企業団体名等)	
役職	
ご住所 (連絡先)	〒 -
TEL & FAX	Tel
	Fax
E-mail	@
連絡事項	ご質問等ありましたらこちらへご記入下さい

参加費用は、当日受付にてお支払下さい。
日本疾病管理研究会 第22回例会参加費 5,000円

ご不明な点は、
 日本疾病管理研究会事務局
 (株)シナジー 七野まで admin@syg.co.jp 03-5209-1851

会場案内図 **あいおい損保新宿ビルへのアクセス**

住所 渋谷区代々木3-25-3
 JR 新宿駅南口より徒歩11分 都営新宿線(京王新線)新宿駅より徒歩7分
 (地下道ワテーストリートご利用の場合01・02出口)



<個人情報の取扱いについて> 弊社は、本申込書ご記入の個人情報につきましては、適正な管理を徹底し安全管理対策を講じます。また、本個人情報は弊社研究会等の企画・運営・業務のためのみ利用し、法令の規定等の場合を除き、利用目的範囲外の利用および第三者への提供はいたしません。事務局:(株)シナジー

個人情報管理責任者	部門個人情報管理者	担当者

(事務局記入欄)